

学校適正配置(学校統合など)の方針に関する説明会でのご質問・ご意見
【11/13(土)：東小学校】

	項目	質問・意見	回答
1	小中一貫校について	江端地域について、学校が変わることによって在校生は残るのか 転校になるのか。	今、東小の児童は四中と五中に分かれて進学しているが、新しい学校をつくるにあたりその点を整理していきたい。保護者と地域のみなさんと協議する場を作り、江端地区の児童が通学する学校を決めていきたい。四中校区にと決まっている訳ではありません。在校生がどの学校に行くのかなどについても話し合いをして決めていきたいと思っています。
2		四中校区のクラスが2つになっていくのに新しい学校を作る必要があるのか。	門真市に限らず少子化の影響で子どもの数がどんどん減ってきています。 現在小中20校ありますが、既存の枠のままでは立ち行かなくなるという観点から、最も小規模となっている2つの小学校と1つの中学校を統合して、門真市に今までにない施設一体型の一貫校を四中校区でつくっていきたいと考えています。子どもの減っている地域だから優先度が低いとは考えておりません。
3		小中一貫校になると中学生が7年生、8年生、9年生といった呼び方になるとテレビで聞きますが、そうなのでしょうか。	今まで小学校6年間、中学校3年間だったところを、今中1ギャップと呼ばれる小6から中1への段差をなくすために、小中分けるのではなく、9年間で一つの教育課程とし小中両方の先生と一緒に見ていくというのが義務教育学校です。その中で、中学生を7年生・8年生・9年生と呼んでいる義務教育学校が多いのが現状ですが、門真市の義務教育学校での呼び方についてはこれから検討していきます。

	項目	質問・意見	回答
4	東小学校の今後について	東小学校の説明会なのに、説明の中に東小のことが一つも出ない。今日は地域の人が多く来ているが、将来的に東小をどうしたいのか、それを先に考えないとだめだと思う。毎回こんな話をしているが、するのであれば10年後、20年後見据えて話をしてほしい。四宮小学校と北巣本小学校の統合の話はあったが、東小の子がどこに行くのかわからない。このまま置いておくのか、人数も少ないのにこれからどうするのか。	東小については残ります。北巣本小と四宮小については、一つの学校にしようと考えています。今の段階ではその新しい小学校と東小で5中校区だと考えています。課題としては、江端町に住んでいる子どもたちのことで、いま東小は五中と四中に分かれているが、つながりを大切に作っていきたいとの観点から同級生と離れてしまうのは課題だと考えています。どちらに行くのか早急に決めるのは難しいと思うのでPTAや地域の方色々な声を聴きながら子どもにとって一番良い形となるよう決めていきたいと思っています。
5	地域の活動について	東小の子どもたちが全員五中に行くのであれば変わらないが、江端町の子どもが新しい学校に行くとなると自治会の数が減ることになる。	地域の活動については、今までどおり東小校区で一体となって活動できるのであれば、四中校区に新校ができてそのまま活動を続けていただきたいと思っています。
6	通学路について	東小の子が全員五中に行くのであれば、江端の端から五中まで重い荷物を持って子どもたちが歩かないといけなくなるがそれは考えていますか。教科書だけでなく他にも道具がいっぱいある。子どもに聞いたことではなく大人が考えたことではないですか。実際歩くのは子どもです。それなら自転車通学を認めるという方法もあると思う。	通学路については、五中に行くなら東江端の子たちは一番遠く、距離にして2kmちょっとあり、30分くらいかかる。中学校区域では6kmという国の基準もあり、通学圏と考えている。荷物の軽量化や教科書の持ち帰り方も検討していきたい。実際に歩いてみましたが、ちょうどそのとき子どもたちが多くの荷物を持って帰っているのを見て、時間がかかるし危ないところもあると感じました。統合すれば通学距離が変わる子が出ることは避けられないことですが、安全確保が一番の課題事項だと考えています。具体的に話をすればするほど、通学路の安全についてはよく議論しなければいけない課題になってきます。荷物を置いて帰るか、自転車通学、バスを出すなど策は様々あると思います。いろいろな課題もありすべて約束できるわけではありませんが、真摯に議論し向き合っていきます。また意見を聞く場も設けていきたいと思っています。